

新・留萌市財政健全化計画の状況について

総務部財務課

留萌市の決算の状況

市立病院への前倒し支援や公立病院特例債の発行などにより平成20年度決算から健全な団体の水準となりました。

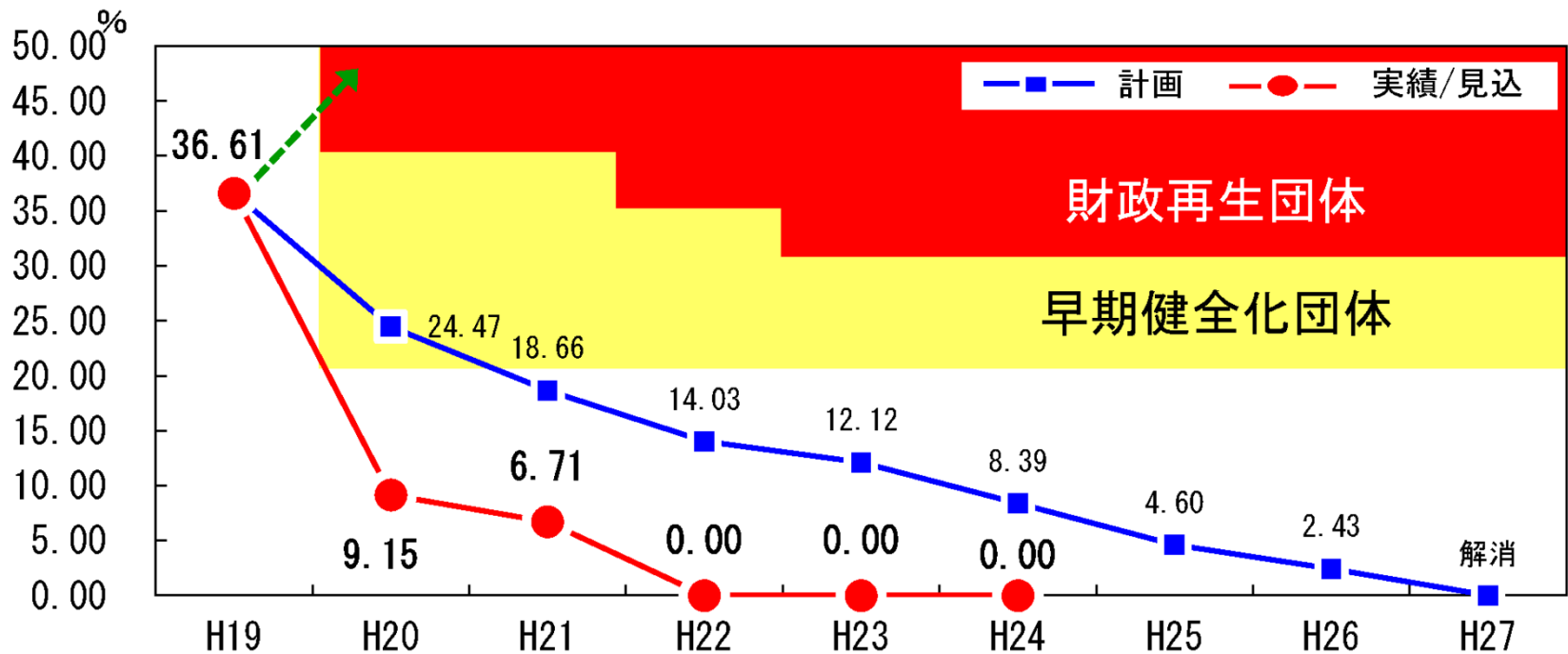
会計名	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算
一般	1億8,229万円	1億9,488万円	1億 274万円	2億2,255万円	1億7,230万円	2億8,620万円
国保	▲3億7,453万円	▲3億6,819万円	▲3億2,796万円	▲2億4,715万円	▲2億7,106万円	▲1億9,562万円
老人	3,846万円	693万円	0万円	3万円	0万円	—
後期医療	—	91万円	138万円	192万円	130万円	46万円
介護	3,282万円	3,330万円	2,597万円	360万円	252万円	2,307万円
港湾	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
下水道	▲3億6,545万円	▲2,535万円	0万円	0万円	0万円	0万円
水道	3億4,000万円	2億3,390万円	2億9,986万円	3億7,977万円	3億7,368万円	3億5,312万円
病院	▲27億4,640万円	▲8億1,299万円	▲6億5,540万円	▲1億1,210万円	0万円	0万円
全会計	▲28億9,281万円	▲7億3,662万円	▲5億5,342万円	2億4,862万円	2億7,874万円	4億6,723万円
連結比率	36.61%	9.15%	6.71%	—%	—%	—%

※財政健全化法に基づく赤字額

※それぞれの会計で端数処理しているため、合計が合わないことがある

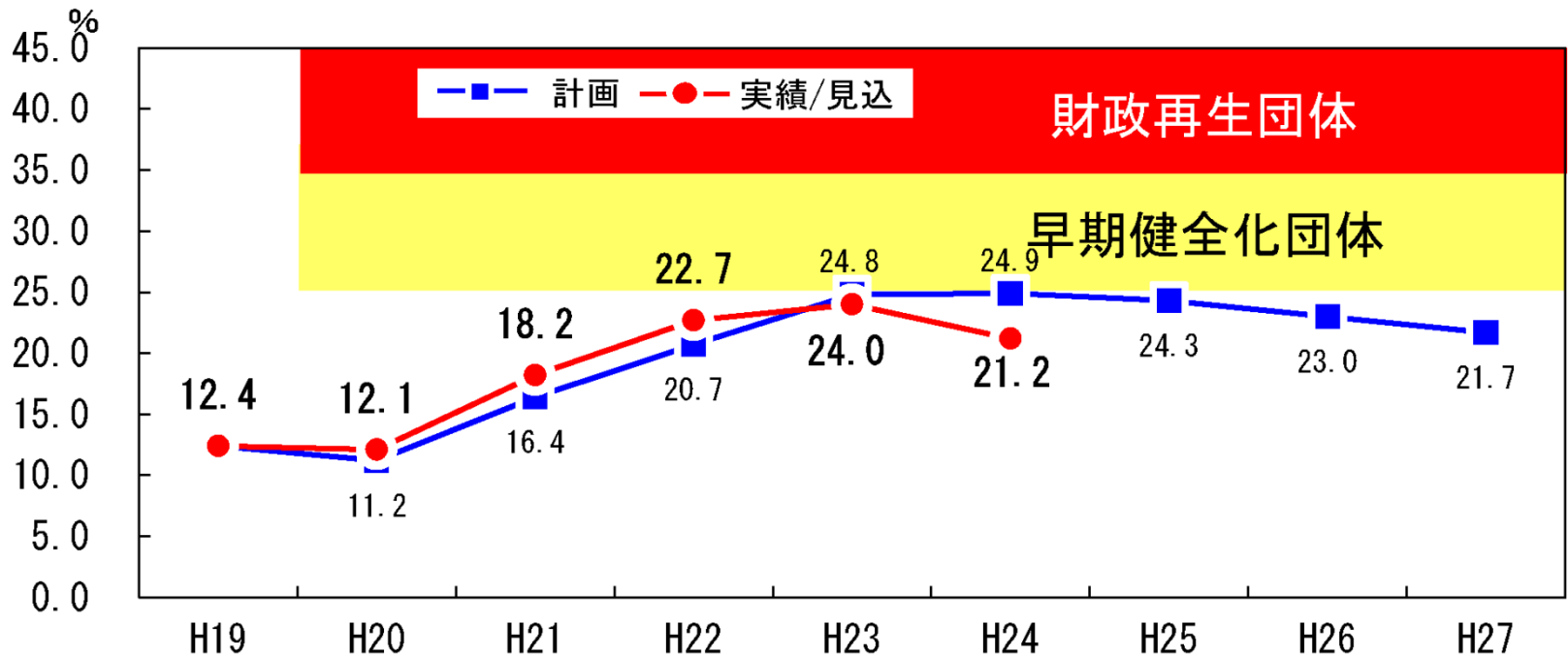
連結実質赤字比率の状況

H22年度決算の比率は、H20年度に実施した病院への前倒し支援(6.6億円)や各会計の収支改善、特に病院においてH22年度決算が病院単独での単年度収支の黒字化が達成され、留萌市全体の赤字額はゼロ(黒字)となり、連結実質赤字比率は解消されました。

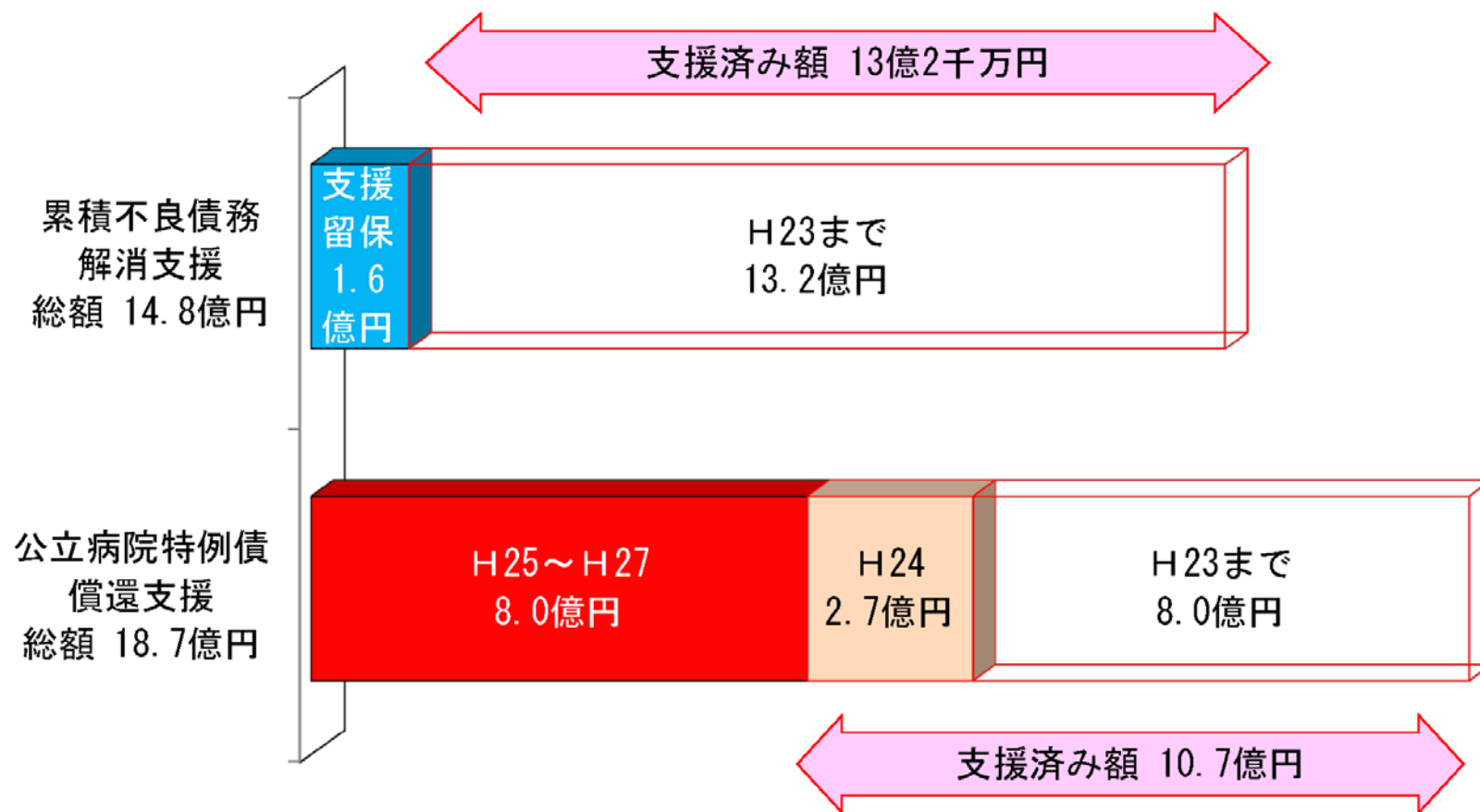


実質公債費比率の状況

H17年度に実施した高利率の公的資金を低利率の資金へ借換えした地方債の返済が、H21年度からピークを迎え比率が上昇し、また、病院に対する国の繰出し基準の変更に伴い計画以上に悪化しましたが、繰上償還の実施により現在は計画を下回り順調に推移しています。



病院への累積不良債務等解消支援



支援総額33.5億円－支援済み額23.9億円＝H25年度以降8.0億円